

ごあいさつ

平素は株主・投資家の皆様、お取引先、地域社会の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様にご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2013年3月期の経営環境は、世界経済が徐々に持ち直すとともに、日本経済においては期後半から円高基調の是正に向かったものの、総じて厳しい状況にありました。私たち太陽誘電は、外部環境に左右されない強い企業体質をつくり上げるため、2011年秋より年間固定費削減100億円を目標とした体質改善策を実施し、また、私たちの強みである技術力をコアとしたスーパーハイエンド商品へのシフト、さらに、自動車、産業機器、ヘルスケア、環境エネルギーなどの、注力すべき市場への積極的なアプローチを主眼とした成長戦略にグループ全社を挙げて取り組んでまいりました。その結果、2013年3月期の連結業績は、売上高1,929億3百万円、営業利益49億93百万円、当期純利益20億円と、新たなステージのスタートラインにつくことができました。

太陽誘電は変革を始めたばかりであり、さらなる飛躍を目指してまいります。今後も企業体質改善を継続するとともに、スーパーハイエンド商品への移行を一層推進し、注力すべき市場に狙いを定めて積極果敢に進出してまいります。その過程においては、今までになかった新しいビジネスモデルを生み出すことも視野に入れていきます。

今後の太陽誘電にご期待いただくとともに、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



綿貫英治

代表取締役社長